

まち協通信 電子版

第3号 R6.5.7

印刷版も発行

●ホームページに情報を集める

まちづくり協議会を運営する自治会・各種団体等の活動も、協議会のホームページに持ち寄りましょう。ホームページを持っている団体は、リンク合いましょう。活動が蓄積・継承にもつながります。



岩野田まちづくり協議会 iwanodak-machi.sakura.ne.jp

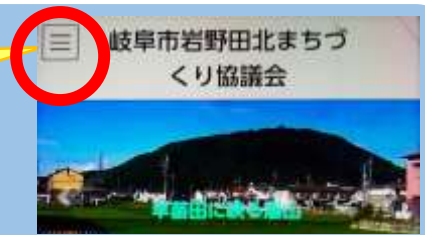
協議会では、このほかに広報紙「絆」、「STEP」を年数回発行しています。

スマホでホームページを見るコツは、創刊号をご覧ください。

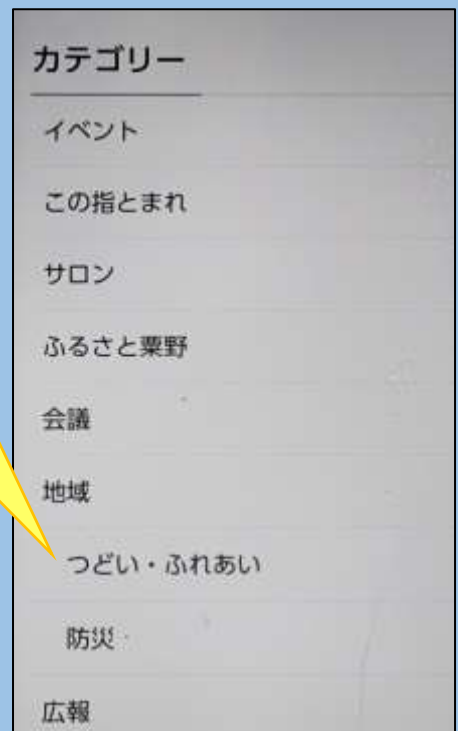
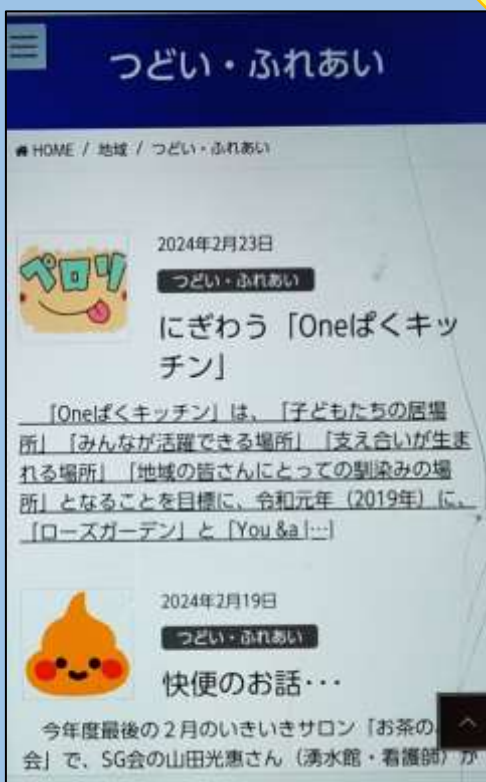
協議会のホームページを活用すれば、団体ごとに開設する手間や経費が削減できます。

●社会福祉協議会の活動(1例)

①表紙の画面から、目次への入り口をクリック!



②画面の一番下のカテゴリ「つどい・ふれあい」をクリック

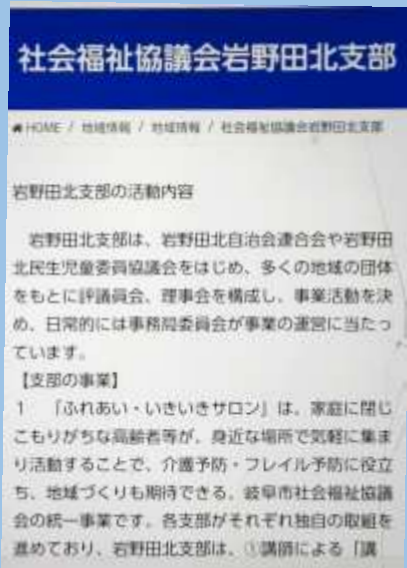


◀投稿記事が、新しい順に表示されます。過去の記事にもさかのぼれます。

● 団体への理解を深めてもらう

③画面の一番下のカテゴリ「地域情報」をクリック
→小見出し「自治会連合会」などのページへ

行事結果などの「投稿記事」とは違い、更新頻度は高くないため、「固定ページ」と言われます。団体の目的や、当該年度の事業計画などを掲載します。



▲団体のミッションなどは、1度掲出すれば、変更の必要はないかと思われます。当該年度の事業計画など総会の決定事項を、その都度公開します。それには、協議会へのデータの提供が必要です。

● 活動の歩みを、引き継ぐ

④自治会や各種団体で、次の人に役を交代する際は、ホームページを見れば引継ぎの際に便利です。投稿記事の写真などは、視覚に訴えることで、広く団体への理解も深まります。

▶自治会や各種団体の行事や活動を、総務広報部会で取材に回っては大変です。メモや写真を提供していただければ、投稿記事としてアップします。右の写真は、「新成人を祝う会」から「20歳のつどい」に名称が変わった2023年1月8日の集合写真。表紙画面の下方のカテゴリ「地域」で検索。

